

コバネアオイトトンボ

Lestes japonicus Selys, 1883

アオイトトンボ科

熊本県カテゴリー

絶滅危惧 A類 (CR)

環境省カテゴリー

絶滅危惧 B類 (EN)

選定理由 全国局限、県内局限、近年減少、その他（希少）

生息環境 平地のガマ等の抽水植物が多く、水質がよい池で、周辺部に成熟前の成虫が生息する林などが必要

生息状況 現在、生息地は県北地域（山鹿市）の1ヶ所だけである。ホタル育成のために水路が改修され、湿地に水が流れなくなり、湿地が乾燥化し陸地化している。開放水面も減少し、休耕田がすべて陸地化し、駐車場も造成され環境的には危機的状況である。



撮影：田原朗敏

生存への脅威 池沼の改修、湿地の乾燥化、自然遷移、管理放棄、農薬使用、捕獲・採集

特記事項 現在確認できる個体数は5～6個体である。多様性条例（指定希少野生動植物）。

「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋
(県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)